

S&P/JPX 配当貴族指数の銘柄の選択に関する相談の結果

東京、2019年6月21日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は、S&P/JPX 配当貴族指数の銘柄の選択に関して、投資コミュニティのメンバーと相談を行いました。

S&P DJIは、指数の配当利回りを高いレベルを維持する一方で、指数回転率を抑えるために、指数銘柄の選択にバッファを使います。以下の表では、変更の概要を示しています。

メソドロジー		
変更	変更前	変更後
構成銘柄の選択	各銘柄は、リバランス参照日時点における直近 12 ヶ月の配当利回りに基づいてランク付けされます。直近 12 ヶ月の配当利回りが最も高い上位 50 銘柄が選択されます。	<p>適格ユニバースに、リバランス参照日時点における直近 12 ヶ月の配当利回りに基づいて各銘柄をランク付けし、20 銘柄のバッファを使って、次のように配当利回りが最も高い 50 株を選択します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 適格ユニバースに、各銘柄を配当利回り順で、上位 30 位を採用銘柄として選択します。 上位 70 位にランク付けされた既存の指数銘柄を、50 位という目標構成銘柄に達するまでランクの高い順に選択します。 仮に第 2 ステップを踏んだ後に目標構成銘柄に達しなかった場合、そのほかの銘柄から、50 株という目標構成銘柄に達するまでランク高い順に選択します。

この変更は、2019年8月1日(木曜日)の取引前の指数再構築とともに有効となります。

S&P DJI のウェブサイトに掲載されたメソドロジーはただいま更新中です。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳細については、www.spdji.com をご覧ください。

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、**S&P 500®**及び**ダウ・ジョーンズ工業株平均®**といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが**1884年**に初めて指数を発明して以降、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、**S&P グローバル (NYSE: SPGI)** のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.com をご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください：

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
index_services@spglobal.com